公演レポート・お客様の声

▲青島先生と児童合唱団のリハーサル

▲本番会場風景

1.29 開催 夏川りみ＆青島広志 with オーケストラ・アンサンブル金沢

平成22年から継続しているオーケストラ・アンサンブル金沢（OEK）との演奏会開催事業。今回で7年目、ホールでの演奏会13回目となりました。今年は、「お城」と「湖」の魅力を発信する演奏会です。ゲストは夏川りみさん、指揮者は昨年に引き続き青島広志さん、そして合唱の共演として彦根児童合唱団・いなえ少年少女合唱団の皆さんにご出演いただきました。

直前に降り続いた山のような雪が駐車場に残るのとは対照的に、吹き飛ばすほどの熱気が客席を包んだ演奏会でした。

第一部は青島先生のご案内による「湖とお城の名曲集」。OEKフルート奏者の松木さやさんをソリストに迎えヴィヴァルディ「フルート協奏曲」で開演しました。彦根児童合唱団・いなえ少年少女合唱団の皆さんがかわいく楽しいふりを付けてのパフォーマンスに客席は沸き立ちました。第一部の最後は名曲スメタナ「モルダウ」。OEKの澄み渡るハーモニーの美しさがお客様を魅了しました。第二部には夏川りみさんの登場です。温かに包み込み様な歌声が客席を包み込みました。沖縄の明るく楽しい楽曲ではお客様が総立ちになる場面も。青島先生との息の合ったトークでも大変盛り4166上がりました。

様々な魅力にあふれた演奏会、ご来場のお客様の満足げなお顔が印象に残っています。次回も彦根らしい企画で皆様をお迎えしたいと思います。ご期待ください！

お客様の声

2016.11.12　ジュニア歴史テナライ塾
「玄宮園で感じたことを俳句にしよう」

・俳句は五七五になったらできたと思っていました。でも、してみるとむずかしかったです。
・彦根城のお庭や森を探検してみて冒険みたいで楽しかった。

2016.11.19　**能楽ことはじめ**

・お寺を場所とされたことに新鮮さを感じます。能にプラス要因が加わったように思います。

2016.11.27　歴史手習塾seminar23
「史実！赤穂事件に迫る ～「義」を貫いた者たちの真実～」

・歴史あるお寺で、歴史のお話がきけて、いつもと違う世界に浸れた。お庭もきれいで、また雨が降っていたのも風情があり、情緒があった。寒くない時期であれば良かった。

2017.1.15　**OEKメンバーによる楽器クリニック**

・とてもわかりやすいレッスンで、次の日の練習から教えてもらったことを実践していました。（顧問の先生より）
・先輩から言われて、何も考えずに実践していたことが多かったが、その根拠をプロの方に教えてもらって納得することができた。（参加した生徒より）

2017.1.29　**夏川りみ＆青島広志 withOEK**

・青島さんの指揮も良かったのですが、こんなに素晴らしいアンサンブルは涙も出るほど素晴らしかった。色々な演奏会に行きましたが、ここ彦根は心に残る一日でした。
・私も吹奏楽で頑張りたいと思います。また、たくさんの人に感動と音楽の楽しさを伝え続けてください。本当に本当にありがとうございました。
・助成金で彦根市内在学の生徒を招待してくださったので来ることができました。子どもに生の演奏を聞かせたいと思っても頻繁に来ることは難しいので今回の企画は非常にありがたいと思いました。
・暖かく美しい歌声に涙がでました。大変よかった。一生忘れない。会場が一つになれました。
・係りの方の対応が優しくて丁寧だった。
・子どもがいるので久しぶりに来られて嬉しかった。託児サービスがあってびっくり嬉しかったです。

ひこね文化デザインフォーラム 協力事業

アイネ・クライネ・ローテ・ボーネ主催
オペラ物知り講座 in ひこね vol.10 魔笛

4.9（日）13:30 開場 /14:00 開演

会場　ひこね市文化プラザ
エコーホール（彦根市野瀬町 187-4）
料金　一般 2,500 円（当日 300 円増）
ペア 4,000 円　■全席自由

お申込み先
◆ひこね市文化プラザ　0749-27-5200

発行
特定非営利活動法人ひこね文化デザインフォーラム
〒522-0063 滋賀県彦根市中央町 7-47 K ビル 3 階　fax.0749-27-6880

公演についてのお問合せ・お申込み
mail@hcdf.jp　tel 0749-23-3383

※お問合せ時間 平日 8：30～17：15
※プレイガイドがある公演のチケットのお申し込みは、プレイガイドへお願いいたします。

ひこね文化デザインフォーラムニュースペーパー
Hikone Culture Design Forum
no.8　季刊 | 2017 Spring
HIKONE cdf NPO法人 HIKONE Culture Design Forum

NEWS PAPER

発行 | 2017.3.29
特定非営利活動法人
ひこね文化デザインフォーラム

▲2017.1.29 開催「夏川りみ＆青島広志 withOEK」

▲開業 1 年を迎えた「城下町彦根の町家 本町宿」

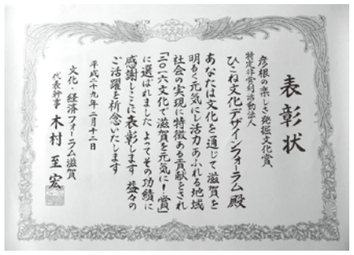
2017 年度もよろしくお願いします。

お蔭さまで、ひこね文化デザインフォーラムは６月で設立９年目を迎えます。多くの演奏会や演劇、講演会、歴史講座など多岐にわたる文化事業を実施してきましたが、これらの事業は全て多くの皆様方のご支援とご理解の賜物であると深く感謝をしています。来年度も、私たちの財産である多くの方々との繋がりの中で、オーケストラ・アンサンブル金沢（OEK）との演奏会や歴史手習塾などのコア事業を継続して実施して参ります。

また、昨年３月に開業いたしました、宿泊交流施設「本町宿」は周辺住民の皆様を始め多くの方々のご理解のもと、1周年を迎えさせていただくことができました。引き続き観光客の方々はもとより、地域の方々にも暮らしの中に息づく豊かな文化や歴史に日常的に触れていただける機会を創出します。

引き続き私どもの活動にご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

文化・経済フォーラム滋賀「滋賀を文化で元気に！賞」を受賞いたしました。



表彰状

彦根の楽しさ発掘文化賞
滋賀県彦根市長 獅子目 文人
ひこね文化デザインフォーラム殿
あなたは文化を通じて滋賀を明るく元気にし活力あふれる地域社会の実現に貢献される貢献されました「文化で滋賀を元気に！賞」に選ばれましたよってその功績に感謝しここに表彰します　益々のご活躍を祈念いたします
平成二十九年二月十二日
文化・経済フォーラム滋賀
代表幹事　木村　至宏

滋賀県の文化振興を目指し、県内の文化、経済関係団体などが連携して活動をされている「文化・経済フォーラム滋賀」。平成23年２月に発足し、滋賀県内を中心に、文化・経済・学術・マスコミ・行政など多様な分野で活躍する方々で構成されています。その「文化・経済フォーラム滋賀」が文化で滋賀を明るく元気にし、活力あふれる地域社会の実現に貢献している団体または個人に対して贈られている「文化で滋賀を元気に！賞（彦根の楽しさ発掘文化賞）」を受賞させていただくことができました。

「コンサートや歴史セミナーの開催、古民家を活用した宿泊施設の運営など幅広い活動を展開し、文化団体・行政や市民とともに、彦根の文化資産を再発掘・再発信し、地域の文化力を支える活力」に対して評価をいただきました。2月12日には大津プリンスホテルで表彰式が行われ、表彰状と記念品を頂戴いたしました。

この賞はデザインフォーラム設立以来いただいてきた多くの方々のご支援・ご理解とご協力の結集した形だと感じております。この場をお借りいたしまして、デザインフォーラム会員の皆様を始め関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

これを励みに今後も彦根という文化と歴史溢れる素晴らしい地域の魅力を文化を通じて発信し、地域の活性化の一助となれるよう努めて参りたいと存じます。

引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

11.12 開講 ジュニア歴史テナライ塾 玄宮園で感じたことを俳句にしよう

今年度二度目のジュニア歴史テナライ塾は、大変気持ちの良い秋晴れの中、紅葉真っ盛りとなった玄宮園で開催しました。講師は俳遊館俳句会講師の寺村滋先生と、彦根市文化財課の三尾次郎先生です。

今回の講座は、玄宮園についての講義と俳句作成の二部構成の講座でした。前半の三尾先生の講義では、玄宮園の見どころや、作庭の際の工夫などを説明いただきました。砂浜を作り、松を植えることにより海岸を思わせたり、亀の頭を模した岩を置いたりなど説明を聞かないと気付かないようなお庭の魅力を丁寧に教えていただきました。美しい景色も説明を聞きながら見てみると、より関心を持って見学できました。後半は、受講者の皆さんはそれぞれ集中して俳句を詠み、お庭をぐるりと歩いて説明を聞いた前半とは違った雰囲気となりました。これを機会に自分の住む地域にある素晴らしい文化遺産や歴史に誇りを持つとともに、日本の伝統的な文化の奥深さに気付くきっかけになればと思います。今後も、彦根の子どもたちが地域の歴史や文化に気軽に触れる機会を提供して参ります。

11.19 開催 能楽ことはじめ

「能」は日本で最初に本格的な演劇として成立した日本を代表する伝統芸能です。私たちの故郷近江に関連する演目も10曲ほどあると言われています。そんな私たちに縁深い能の魅力を気軽に体験していただける「能楽ことはじめ」を開催しました。講師は、愛荘町に在住の浦部好弘先生、幸裕先生です。冒頭は幸裕先生より写真や面（おもて）を見せていただき「能のいろは」のお話をしていただきました。能は「仮面劇」で、面をつけずに演じることを「直面（ひためん）」と言いますが、直面で舞台に上がる方が緊張するとのお話に会場からは驚きの声が上がりました。続いて謡「竹生島」の聞き比べや着付実演などのプログラムがつづき、最後は天女の装束を身につけた好弘先生の舞、幸裕先生の謡で「羽衣」を上演しました。会場は本町の名刹 明性寺。ご住職からお寺の由緒をお話いただき、身近にある文化遺産も知っていただく機会となりました。地域の有形、無形の文化遺産を多くの方々に知り伝え続けていくためこれからも文化芸術を通して発信を続けたいと思います。

11.27 開講 歴史手習塾 seminar23 史実・赤穂事件に迫る！ ～「義」を貫いた者たちの真実～

歴史手習塾 今年度２回目の講座は、「赤穂事件」がテーマです。年末になると例年ドラマで描かれる「忠臣蔵」ですが、史実として赤穂事件をきちんと理解し、赤穂事件に先駆けて起こった浄瑠璃坂の仇討ちの首謀者奥平源八の墓が彦根龍潭寺にあることをご紹介しようというのが企画のスタートでした。講師は東京大学の山本博文先生をかねてよりの念願かなってお越しいただきました。講座は史料を中心に赤穂事件の経過を辿りました。赤穂事件は「忠義」の事件として紹介されますが、実はそうではない。「喧嘩両成敗」が成り立たない「片落ち」の裁定がされたままでは武士の面子に関わる、幕府が片落ちの裁定を改めないのであれば「喧嘩両成敗」を実力で成し遂げる、それは武士の「義務」なのだ、と説明され受講者の方々は大変興味深く聞き入っておられました。「義務」とはいえ、一方で残る家族のことを思うと心が揺れ動く様も手紙などで紹介されました。生憎の雨模様でしたが紅葉も見ごろ、彦根の素晴らしい文化遺産をご紹介するとても良い機会となりました。

本町宿開業１周年

江戸時代の城下町の風情が残る彦根本町地区に昨年３月に開業した宿泊交流施設「城下町彦根の町家 本町宿」が開業１周年を迎えました。

これまで外国人の方を含め多くのお客様にご利用いただきました。周辺にお住いの皆様方に暖かく見守り、お支えいただいたおかげです。誠にありがとうございました。昨年の７月～ 11月にかけては「本町宿 夜学」として地域の歴史を知っていただく講座を開催する他、餅つき大会を行うなど、地域の皆様と観光客の皆様との交流の場所として、地域の魅力を発信する拠点として一歩づつ歩み出しています。地元で採れた新鮮な野菜や近江米を使った朝食も好評いただいています。

今年の２月には booking.com から 9.2 というアワードを受賞しました！これは大変な高評価とのことで、スタッフ一同励みにしています。

これからも、心を込めてお越しいただくお客様お一人お一人をお迎えさせていただきます。開業１周年を迎えた本町宿をこれからもよろしくお願いします！

本町宿からのお知らせ｜４月１日以降にご宿泊のお客様の宿泊料金を1,080円値上げさせていただくこととなりました。皆様のご理解をお願い申し上げます。

1.15 開催 OEK メンバーによる 楽器クリニック

平成22年より文化交流を続けるオーケストラ・アンサンブル金沢（OEK）メンバーによる楽器クリニックを開催しました。

プロのオーケストラの方々から楽器の扱い方や、演奏の方法などのレッスンを受けていただきました。

対象楽器はフルート・クラリネット・ホルン・トランペット・トロンボーンの５種類。

彦根市内の部活動に打ち込む中学生の皆様にご参加いただきました。

フルート 松木さや先生・クラリネット 松永彩子先生・ホルン 金星眞先生・トランペット 藤井幹人先生・トロンボーン 喜井宏先生、５名の講師の先生にお越しいただきました。

ご指導いただいた内容は、腹式呼吸の方法、楽器の持ち方・演奏時の姿勢などからはじまり、今取り組んでいる楽曲を演奏し、具体的な改善点まで教えていただきました。

クリニックの最後には、最初に出していた音とは違った、情感のこもった深みのある音を出せるようになった生徒の方が多く見られました。

また、日常の練習方法において気を付けることなど、今後に生きる形でご指導くださいました。

今回の取り組みが楽器クリニックにご参加いただいた方々にとって、日々の練習の活力や、さらなる技術の向上につながることを期待しています。

クリニック当日、あいにくの雪の中での開催となってしまいました。大雪にも関わらずご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

2.25 開催 エコーメモリアル・チェンバー・オーケストラメンバーによる バロック・コンサート 早春のいぶき

２月25日（土）１ヶ月前に降った雪がまだ境内に残りながらも、紅梅のかわいいつぼみが春の訪れを感じさせる清涼寺で、第９回目となる彦根の音楽家を支援する会演奏会を開催しました。

今年20周年を迎える「エコーメモリアル・チェンバー・オーケストラ演奏会」が４月２日に行われますが、そのプレ演奏会として、エコーメンバーの皆さんによる演奏会を行いました。

彦根出身の井伊亮子さん（フルート）、藤原博司さん（オーボエ）他、５人の編成です。「調子の良い鍛冶屋（ヘンデル）」など、聞き馴染みのある曲をメンバーが代わる代わる曲の解説や作曲時のエピソードなどの楽しいトークを交え進行されました。ご出身の地で演奏会を開催することについては特別な思いがおありのようです。ご来場いただいた多くのお客様へ向けて演奏されたのはもちろんですが、会場にご来場のご家族への思いも込めて演奏されている様子は心温まるものを感じました。

４月２日には20周年記念となる演奏会です。是非皆様会場へお越しください。

ひこね文化デザインフォーラムが支援する活動を紹介します

彦根の音楽家を支援する会（愛称：ソシオひこね） 事業のご案内

中嶋俊晴カウンターテナーリサイタル ～彦根城築城を祝う古の響き～

▲中嶋俊晴（カウンターテナー）

5.21（日）13:30 開場 /14:00 開演

会場 清涼寺（彦根市古沢町 1110）

料金 1,500 円 ■全席自由

お申し込み

◆NPO 法人ひこね文化デザインフォーラム

彦根の音楽家を支援する会の演奏会も、第 10 回目を迎えました。今回は、彦根市出身で現在はウィーン在住の中嶋俊晴さんのリサイタルを開催します。

中嶋さんはルネサンス・バロック時代の作品の他、「日本の歌」をとりわけ大切に歌い継いでいます。410 年の時を経て現在も愛される彦根城の築城を、世界に羽ばたく中嶋俊晴さんが彦根城の誕生と同時期のバロック音楽と日本の歌曲で祝うコンサートです。

是非ご来場ください。

演奏予定曲目
- C. モンテヴェルディ かくも甘き苦悩
- 滝廉太郎 荒城の月
- 山田耕筰 この道
- 服部良一 蘇州夜曲

エコーメモリアル・チェンバー・オーケストラ

20 周年記念定期演奏会

4.2（日）13:30 開場 /14:00 開演

会場 ひこね市文化プラザ グランドホール（彦根市野瀬町 187-4）

料金 3,000 円 ■全席自由

お問い合わせ先

◆エコーメモリアルチェンバーオーケストラ 090-3871-4166